

# 一般質問

～ 9月定例町議会の一般質問では、7人の議員が質問に立ちました ～

旧産業振興会館の改修をし、町内において新規出店を目指すものを支援するた



湯浅真希議員

問 チャレンジショップ及び旧産業振興会館の今後は？

答 関係者と議論しながら進めていきたい

浜田町長  
チャレンジショップ

め、チャレンジショップ事業を平成25年より設け、本年4月まで1店舗の出店があったが現在は空き店舗となっている。備品などの使いづらさや、出店後まちなかに空き店舗が少ないなど問題点も挙げられスムーズな出店につながっていないのが現状と思われるが、今後もこのまま続けていかれるのか。

また、旧産業振興会館は駅前の公共の建物として、景観が保たれ、常に開かれていることが重要だと考える。

チャレンジショップとしての活用だけでは不安定なため、他の活用方法も今後考えるべきでは。



「農家カフェ 峠のテラス」が新たにチャレンジショップとして出店決定（写真は出店前の空き店舗）

としての旧産業振興会館をどうするかと言う議論は別の議論と考えている。

その上で、やる気のある企業者の背中をどう押すかというのは商工会も含め一緒に議論をしていきたい。制度としては問題ないと考えている。

また、今の会館を今後の利用に向けてどうしていくか、提案いただいたことについては、関係する方々を含め議論していきたい。

子どもの病気は、親にとって最大の難関と言える。病気中の子どもは、保育所に預けることはできず、保育中であっても発病すると預かってもらえ



長野 章議員

問 病児保育の充実を！

答 必要性を検討し子育て支援充実を図る

浜田町長  
昨年、保護者等にアンケート調査を実施した。その中で、子どもが病気・けがをした場合は、両親の何れかが仕事を休んで対応したとあ

ない場合がほとんどである。

病気が治るまでの間、子どものそばで世話をしなければならぬ状況でも、親も仕事をしなければならぬ。

親が就労しているなどで保育所に通っている子どもが病気になったときには、親に代わって病気の子ども世話をする施設の設置が保護者等から望まれていると思う。

町内の医療機関等の協力を得て、町内で病児保育を充実するよう提案したい。